



こんにちは 日本共産党 清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1（清水事務所）

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

しんぶん赤旗読者のみなさんへ

市議に初当選して以来、22年間、市議会議員として5期18年間、あたたかく支えていただいている地域のみなさんのご支援に心より感謝を申し上げます。

私清水とし子は、この度、都政に挑戦することとなりました。

新型コロナの影響について市民、事業者、病院など様々な方々のお話を聞いてきましたが、どこでも、生活と生業が存続できるかどうかの瀬戸際に追い込まれています。

こんな深刻な事態が、ここまで広く及んでいることは見たことがありません。

市立病院では、PCR検査や感染者受け入れのための病床確保によって、収入が半減、この状態が続けば資金繰りができない事態になりかねません。市役所でやっている職員体制を二つに分けるという感染予防対策

も市立病院では容易にはできない状態のなかで働いています。

「自粛・休業要請と補償は一体で」「検査体制の充実と病院への支援で医療崩壊ストップを」この市民の切実な願いを実現するための支援を都に求めています。

一方、国民の「自粛と補償は一体で」という声は、政府を動かし、一人10万円の給付を実現しました。フリーランス、ネットカフェ難民、DV被害者なども自ら声をあげて、政府の対策を次々と改善させています。

自己責任、経済効率ばかりを追い求めてきた政治そのものが問われています。野党力を合わせて政治の転換させる一助となる戦いにしていきたいと思っています。

市民の願いを都政へ届けます

ミニバス旭が丘循環の増便や市立病院への路線延長は、長年の地域の願いですが、「予算がない」と市は背を向けています。もし都が半分運営費を負担してくれたら、この問題は解決できます。

また、昨年からはまった学校図書館への学校司書の配置も非正規職員ですが、もし、

都が教職員と同じように正規職員として採用してくれたら、学校司書を一生の仕事として選ぶ青年も出てくるはずです。

市民の願いを都政に届け、実現するためにがんばります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

清水とし子

公共施設の休館・閉鎖、5月31日まで延長

4月28日、日野市は、市内の感染者数が増加の状況にあることから、安全確保の対応を緩める段階ではないと考え、市及び

関係団体が実施するイベント等や、市内施設の利用についての取扱いを5月31日まで継続することを明らかにしました。

「新型コロナ問題緊急アンケート」にご協力を

党市議団では、コロナ関連のご意見をお寄せいただくためのアンケートを実施します。

学校が休校になってずっと学習が十分にできない、子どもたちが集団で遊べない、こんな状況の下で、子どもたちの様子はどうなっているのでしょうか。

デイサービスやヘルパー派遣の回数を減らし、体操教室もお休みという中で、高齢者の体力低下や日常生活への支障は起きて

いないでしょうか。

「バス会社の駐車場からバスが消え、賃貸駐車場になっている」「近所の店が閉店した」など、市内の会社やお店の状況はどうでしょうか。

「公共施設が使えなくて、総会もできない」といった声も寄せられています。公共施設が使えないことへの影響は？。

みなさんのまわりで起きている影響について、ぜひ、実態や要望をお寄せください。

アンケートに寄せられた声



派遣社員としてコールセンターで働いています。
営業時間は縮小せず通常通りです。
出勤は無理強いはないが補償ゼロと言われました。休むと家賃が払えません。
命を紙くず同然のように扱われ毎日つらいです。
ちなみに休校関連で休む人には補償10割です。いくらなんでも人に差をつけるべきではないと思います。

畑だより

3月に種をまいた大根葉
もう収穫時期を迎えました
春の大根葉は大きくても
やわらかいです
どんどん育つので、
「大根」になってしまわぬ
うちに食べなくては！

